

事務事業名		電子納品システム運用事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	5 市民みんなで作る夢のあるまちづくり					担当組織	担当部	行政経営部	担当課	契約検査課
	政策	2 自立した行政経営によるまちづくり					担当係	検査係	担当課長名	土澤正道	
	施策	1 効率的な行政経営の推進					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	2 効率的・効果的な事務事業の推進と組織編成					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	348	一般	2	1	1	電子納品システム運用事業					
	事業区分						市単独事業・国県補助事業		市単独事業		
事業計画	単年度繰り返し		事業期間	平成24年度～ 年度		根拠法令 条例等	佐野市電子納品運用ガイドライン				
	事業区分						任意的事業・義務的事業		任意的事業		
	事業区分						実施方法		直営		
事業区分						事業分類		その他内部事務事業			
事業区分						リーディングプロジェクト		該当なし			
事業区分						市長マニフェスト		該当なし			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
・佐野市が発注する工事および業務委託において、電子納品を円滑に実施するため、電子納品システムを運用し、効率的な検査を実施する。			・県の電子納品ガイドラインが改訂されたのに伴い、佐野市電子納品運用ガイドライン第3版を改定し第4版を策定した。また平成27年2月24日に電子納品システムの職員説明会を行った。 ・本年度は2500万円以上の全案件および各担当者1件以上の工事について、電子納品を実施した。 H26年度完成検査実施件数 203件 H26年度電子納品実施件数 72件(35.5%)							
活動指標			単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)		
検査を実施した件数(当該年度)			件	190	206	200				
検査対象となる工事発注課			課	9	10	11				
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
・平成25年度の繰越工事を含む平成26年度内に完成した工事。			対象指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
検査(完成)対象工事数			件	188	203	200				
検査を実施した工事発注課			課	9	9	11				
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)										
・電子納品された完成工事の工事完成検査時に、電子納品システムにより竣工書類を確認する。			成果指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
電子納品が実施された工事件数			件	44	72	150				
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)										
総合計画に基づいた効率的・効果的な事務事業の執行を推進するとともに、それに向けた組織編成がなされる。			上位成果指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
休廃止した事務事業数			事業	130	89	115	110	105		
見直しの図られた事務事業数			事業	465	498	595	590	585		

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	一般財源	千円	533	522	555					
	事業費計(A)	千円	533	522	555	0	0			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			業務委託料	42	業務委託料	22	業務委託料	54		
			機械等借上料	491	機械等借上料	500	機械等借上料	501		
人件費	人	2	2	2						
のべ業務時間	時間	3,528	3,528	3,528						
人件費計(B)	千円	13,727	13,904	13,904	0	0				
トータルコスト(A)+(B)	千円	14,260	14,426	14,459	0	0				

事務事業名	電子納品システム運用事業	担当部	行政経営部	担当課	契約検査課	担当係	検査係
-------	--------------	-----	-------	-----	-------	-----	-----

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	・佐野市電子納品運用ガイドラインにより、平成24年度から工事完成検査時に電子納品システムを活用し、検査事務の効率性を図るため。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	・国土交通省および農林水産省が策定した電子納品関連要領・基準や、栃木県CALS/EC電子納品運用に関するガイドラインに準拠しており、平成25年度に県のガイドラインが改定されたのに伴い、本市のガイドラインも平成26年度に第4版への改定を行った。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	・具体的な意見等はない。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	・現状維持により対象外。

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	・各課が発注した工事の検査実施において、電子納品された竣工書類等を適正に確認することで、適正な行財政運営の推進が図れ、効率的な事務事業執行に結びつく。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	・完成した工事が適切に施工され、それらに伴う竣工書類等の完了を確認することは、市の責務であり市が実施しなければならない。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	・本事務事業において、市(契約検査課)が入札するすべての工事の検査を実施している。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	・工事の電子納品を推進するのに伴い、電子納品システムを検査時に運用することで、検査の効率化が図れる。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
	*類似事務事業があれば、名称を記入			
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	・佐野市電子納品運用ガイドラインに基づき、工事の電子納品を実施し、検査時に電子納品システムにより、適正に確認を行うため事業費は削減できない。また人件費についても、電子納品実施前と同様に検査職員の確保や検査時間が必要になる。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案	・内部事務のため受益者負担はない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)			
	・法令・規則の改訂により検査が不要となる。 ・工事の電子納品が不要となる。			

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																						
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			